地域の活動を見える化! ICT 活用講座について

令和2年度に実施した町内会・自治会等実態調査により、地域において紙ベース主体の活動やそれに伴う役員への負担が生じている状況が確認されたことを踏まえ、団体運営等への ICT 活用を支援するため、町内会・自治会などの地域団体の会員を対象とした ICT 活用講座を開催しました。

1 開催日時 令和5年2月15日(水) 9:30~12:10

2 会 場 広島市役所2階講堂

3 参加者 44団体70人

4 内 容

(1) 第1部(入門編)

項目	概要
	・ 人の消費行動プロセスを踏まえた、各種 SNS
題名:若者に興味をもってもらえる!	を使う効果的なタイミングについての説明
SNSの発信方法!(60 分)	・ 各種 SNS の特徴についての説明
講師:下宮 勇生 氏	・ 人(特に若者)を集めるために効果的な SNS
(有限会社 S-Produce. 代表取締役 CEO))	(インスタグラム)、行事予定の周知や共有、出
	欠確認に効果的な SNS (BAND) の紹介

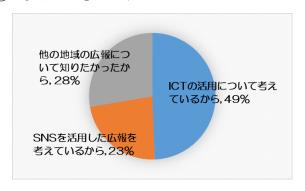
(2) 第2部(活用編)

項目	概要
〔地域での ICT 活用事例紹介①〕	・ 視覚情報・聴覚情報・言語情報の伝わり方の
題名:情報のより良い取り扱い方(15分)	違いと、それを踏まえて地域で実際に活用して
講師:香林 信一 氏	いる LINE での日程調整や web 会議の紹介
(バーナル合同会社 代表社員)	
〔地域での ICT 活用事例紹介②〕	・ Zoom、LINE といった SNS やタブレット端末を
題名:Zoomやタブレット端末の活用に	活用した、サロン活動や各種研修会のオンライ
チャレンジ(15 分)	ン実施についての紹介
講師:河本 喜代子 氏	
(袋町地区社会福祉協議会 副会長)	
 〔地域での ICT の活用を考えるワークショップ〕(50 分)	・ 第1部、第2部の内容を踏まえ、次の内容に
司会:企画総務局コミュニティ再生課	ついてグループ毎にディスカッションを実施
	①地域で ICT を活用する際に活かせそうなこと
地域コミュニティ活性化担当職員 	②新しく取り組んでみたいこと

5 アンケート結果(回答者数 59人)

(1) 内容について

① 参加したきっかけ



② SNS の利用について



(2) 自由記述

- ・ ICT を活用することがいかに地域活動に必要なことか再認識できた。
- ・ 色々な情報の伝達方法が分かってよかった。
- ・ 他の地域の方からの情報は参考になった。何か一つでも取り組んでいきたい。
- ・ 大変参考になった。また開催してほしい。

6 当日の様子

第1部(入門編) 講座の様子



第2部(活用編) ワークショップの様子

